

# イノベーション創出を目的とした 交流イベント「YOXO FESTIVAL」開催 ～出展者を募集します～



横浜市は、「イノベーション都市・横浜」※を推進するため、企業との連携により、エンジニア、起業家、学生、市民などがつながるイベント「横浜ガジェットまつり」を2019年まで開催していました。

その趣旨を引継ぎ、多様な人材による、日頃の研究開発や学習の成果などを発表する場、組織や領域を越えて、イノベーションのきっかけとなる新たな出会いを数多く生み出す場となるイベントを開催します。また、上記を通じて、ネットワークやコミュニティの形成、新ビジネスの創出、さらには次世代を担うイノベーション人材の育成につなげることを目的として、本イベントへの出展者を募集します。併せてパートナープログラムを募集します。

※「イノベーション都市・横浜（YOXO）」とは…

「ヨコハマ・クロスオーバー“YOXO”」のコンセプトのもと、みなとみらいの研究開発拠点、関内のスタートアップをはじめとした企業や大学等が連携して、街ぐるみで組織や領域を超えた、多様な人材の交流により、イノベーションを創出します。これにより、国内外から人・企業・投資を呼び込み、横浜経済の持続的な発展につなげます。



## 1 イベント概要

|           |   |
|-----------|---|
| 名 称       | 「YOXO FESTIVAL 2023 ～横浜でみらい体験～」   |
| 会 期       | 令和5年1月27日（金）11:00～20:00 / 28日（土）11:00～17:00   |
| コ ン セ プ ト | イノベーターやクリエイターが「未来」に向けた新しいアイデアや技術を持ち寄り、領域を越えて交流することで、ひらめきを得たり、ワクワクを体験できるお祭り。   |
| 内 容       | 企業や学校、個人、イノベーター、クリエイターによる「未来」をテーマとした展示（ロボット、モビリティ、XR等）、デモ、ワークショップ、スタートアップによる技術実証、見て・触って・あっと驚くユニークな展示、日頃の学習や研究成果の発表等。<br>※今後特設ウェブサイト等で情報を追加していきます。                 |
| 参 加 費     | 無料  |
| 会 場       | ①新都市プラザ<br>横浜市西区高島2-18-1 横浜新都市ビル（そごう横浜店）地下2F 正面入口前<br>②ランドマークプラザ フェスティバルスクエア<br>横浜市西区みなとみらい2-2-1 ランドマークプラザ1F<br>③NANA Lv.（ナナレベル）<br>横浜市西区みなとみらい2-2-1 ランドマークタワー 7F |

|        |  |
|--------|--|
| 会場     | <p>④クイーンズスクエア横浜クイーンズサークル/クイーンモール<br/>横浜市西区みなとみらい2-3-2 クイーンズスクエア横浜 1F/2F</p> <p>⑤みなとみらい駅みらいチューブ<br/>横浜市西区みなとみらい地下 3F 改札外コンコース</p> <p>⑥（一社）横浜みなとみらい 21 プレゼンテーションルーム<br/>横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズスクエア横浜クイーンモール 3F</p> <p>⑦YOXO BOX（よくぞボックス）（トークイベントのみ）<br/>横浜市中区尾上町1-6 ICON 関内 1F</p> |
| ウェブサイト | <a href="https://yoxo-o.jp/yoxofestival/">https://yoxo-o.jp/yoxofestival/</a>  |

※新型コロナウイルスの影響等により、内容、会場を変更させていただく場合があります。

## 2 出展者の募集について

|              |   |
|--------------|---|
| 募集名称         | YOXO FESTIVAL 内「ガジェットまつりコーナー（仮称）」   |
| 日時           | 令和5年1月27日（金）11:00～20:00 / 28日（土）11:00～17:00   |
| 展示会場         | （一社）横浜みなとみらい21プレゼンテーションルーム、みなとみらい駅みらいチューブ、新都市プラザ（半屋外）<br>※会場は展示内容により事務局にて調整させていただきます。   |
| 募集出展者数       | 50者程度（応募多数の場合は調整させていただきます。）   |
| 対象者          | 本イベントの趣旨に賛同頂ける企業、団体、有志グループ、個人   |
| 募集する出展内容     | ユニークなガジェット、「未来」に向けたアイデアが詰まった製品、サービスのソリューションや試作品等  |
| 出展のメリット      | <p>①就業者（研究開発等の社員）のほか大学生から親子連れなど、多くの方に来場いただき、製品やサービスを知っていただけます。</p> <p>②来場者からの率直な反応やフィードバックを得られます。</p> <p>③来場される企業や大学間、ビジネスパーソン、出展者同士の連携や協業に繋がります。</p> |
| 出展費          | 無料  |
| 申込受付締切       | 令和4年11月18日（金）17:00  |
| 出展要項及びお申込み方法 | 以下のウェブサイトをご参照ください。<br><a href="https://yoxo-o.jp/yoxofestival/">https://yoxo-o.jp/yoxofestival/</a>   |
| 問合せ先         | YOXO FESTIVAL 事務局（出展担当）<br>e-mail: yoxo-festival@ludens.be<br>※平日 10時から18時まで受付  |

### 3 パートナーのプログラムの募集について

「YOXO FESTIVAL」と共に、期間中、横浜の街を一体となって盛り上げてくださる企業、団体の行事やイベント（パートナープログラム）を募集します。パートナープログラムに認定されると「YOXO FESTIVAL」ロゴの使用、特設ウェブサイトへのイベント名掲載等、本事業と合わせて広報をさせていただきます。

|        |   |
|--------|---|
| 募集名称   | YOXO FESTIVAL パートナープログラム  |
| 対象者    | 企業及び団体  |
| 募集締切   | 令和4年12月9日（金）  |
| 募集要項   | 以下のウェブサイトをご参照ください。<br><a href="https://yoxo-o.jp/yoxofestival/">https://yoxo-o.jp/yoxofestival/</a> |
| お申込み方法 | 下記事務局までメールにてご連絡ください。  |
| 問合せ先   | YOXO FESTIVAL 事務局（パートナープログラム担当）<br>e-mail: innovation@ymm21.or.jp<br>※平日9時から17時まで受付                 |

#### ●地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用について

本事業は横浜市令和4年度地方創生応援税制活用事業「イノベーション人材の育成」の一環として実施します。本事業の趣旨にご賛同くださる企業の皆様からのご寄付を受けています。制度についての詳細はこちらをご参照ください。<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/sougyo/jisedai/default20220302.html>

#### ●ご寄附いただいた企業様一覧（左から五十音順）

※企業版ふるさと納税の活用によりご寄附いただいた企業様のうち、企業名を公表することに同意いただいた企業様のみ掲載しています。

・株式会社マイベスト

**mybest**

・三井不動産株式会社

**三井不動産**  
MITSUI FUDOSAN

・三菱地所株式会社

人を、想う力。街を、想う力。

**三菱地所**

### 【参考】「横浜ガジェットまつり」

「イノベーションで横浜を盛り上げよう！」を合言葉に、市内外の企業、学生、個人が持ち寄り、目新しく面白いモノ＝ガジェットの展示会。ロボット、VRからアプリ、プロダクト、アート作品まで100以上のブースを出展。また、最新の技術やプロダクトに関するトークイベントも実施。

※令和元年まで開催



横浜ガジェットまつり 2019の様子

裏面あり

## 【参考】横浜未来機構

### 【横浜未来機構（英文名：Yokohama Future Organization）概要】

- (1) 組織形態 任意団体（会員制団体）
- (2) 設立日 令和3年3月31日（活動開始：令和3年8月26日）
- (3) 会員等 正会員：88者、特別会員：横浜市、賛助会員：20者、連携協力団体：27団体
- (4) 会長 国立大学法人横浜国立大学 学長 梅原 出

ウェブサイト <https://yoxo-o.jp/>（日本語） <https://yoxo-o.jp/en/>（英語）

### 【設立趣旨】

今、世界・日本では、地球環境の変動、少子高齢化、コロナ禍など、社会・経済の大きな変革が迫られています。ここイノベーション都市・横浜から、企業・アカデミア・公共などの多様な人材が、組織や領域を越えてともに考え、試し、成長できる環境を構築し、新たなアイデアやテクノロジーからイノベーションを生み出す循環をつくることで、誰もが快適に自分らしく生きることができる、人間中心の未来社会の実現を目指します。



横浜未来機構大交流会（令和4年7月1日）

### お問合せ先

（本事業に関すること）経済局 新産業創造課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3913

（イベントの詳細・出展者の募集等に関すること）横浜未来機構事務局（一般社団法人横浜みなとみらい21内）

事務局次長 大橋 直之 Tel 045-682-4404

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。